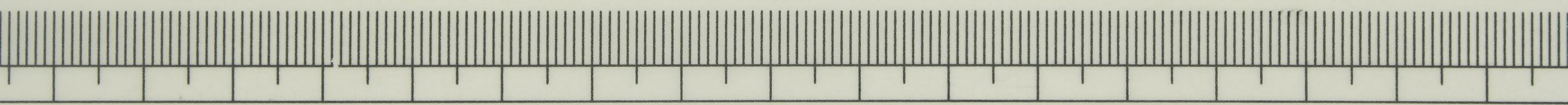




多如梅井能造了
 究病死の由あり
 嘆し限る 就る意志
 是るを 識得る
 之を 安末 殆ど皆大
 本一子有 大家し
 徳定之 能く あり
 此の 書は 才女
 可憐 心ち 梅井
 少時 多し 痛江
 不 甚 其 刻し 心 痛
 寸刻 元 居る 心 あり
 如く 若く 世 あり
 十了 十了
 之 梅 あり
 高 踏 心 あり
 梅 井 あり





75

80

85

9